間議年次 2 関議時期 前期 該当DP DP1-2 DP2-1 担当教員 阿南 寿美子	授業科目		こどもの理解と援助(AB クラス)					単位		1	
担当教員 阿南 寿美子	履修	ξ.	選択	関連資格	保育士				ナンバリン	ノ グ	CH31303J
接着数子どもにとって質の高い保育を行うためには、一人一人にふさわしい理助の在り方について理解を深めておくことが不可欠である。本識度では、「保育の心理学」や他の授業で学んだ子ともの発達を確まえつつ、子どもの生活や遊びへの援助に関わる事例を紹介しながら、より実践的に保育を展開するための基本事項について、グループワーグを取り入れながら解説を行う。 ・様々な学習の形迹や概念及びその過程を説明する代表的理論の基礎を理解している。・生体的学習を支える動機づけ、集団づい、評価の在り方について、発達の特徴と限達付けて理解している。・幼児、児童及び生徒の心身の発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解している。・保育実践において、実態に応じた子ども一人一人の心身の発達や学びを把握することの意義について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子ともの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子ともの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・子ともの理解に基づく保育者の援助や方法を理解する。・・カーとの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・・・カーとの理解に基づく保育者の援助や影響の基本について理解する。・・・カーとの理解には、「サール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	開講年次		2	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 [DP2-1			
深めておくことが不可欠である。本講座では、「保育の心理学」や他の授業で学んだ子どもの発達を踏まえつつ、子どもの生活や遊びへの援助に関わる事例を紹介しながら、より実践的に保育を展開するための基本事項について、グループワークを取り入れながら解説を行う。 ・様々な学習の形態や概念及びその過程を説明する代表的理論の基礎を理解している。・生体的学習を支える動機づけ・集団づくり・評価の在り方について、発達の特徴と関連付けて理解している。・分別、児童友が生徒の心身の発達を踏まえ、主体的学習活動を支える情等の基礎になる考え方を理解している。・子どもの経験や学過程において、子どもを理解することの意義について理解する。・子どもの経験や学過程において、子どもを理解する上での基本的な考え方を理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や態度の基本について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や態度の基本について理解する。・子どもの理解に基づく保育者の援助や態度の基本について理解する。・ おの提供の日は カーショ 出物 カリ カル	担当教員		阿南 寿美子								
・主体的学習を支える動機づけ・集団づくり・評価の在り方について、発達の特徴と関連付けて理解している。	授業概要		深めておくことが不可欠である。本講座では、「保育の心理学」や他の授業で学んだ子どもの発達を踏まえつつ、子どもの生活や遊びへの援助に関わる事例を紹介しながら、より実践的に保育を展開するための基本事								
評価と評価割合/ 評価方法 記録 ハテスト レポート ジンテーショ ン) がの提 その他 合計 備考 総合評価割合 の の 50 の 30 20 100 知識・理解 (DP1-1) 知識・理解 (DP1-2) 知識・理解 (DP1-3) 知識・理解 (DP1-4) 思考・判断 (DP2-1) 思考・判断 (DP2-2) 関心・意欲 (DP3-1) 関心・意欲 (DP3-1) 関心・意欲 (DP3-2) 態度 (DP4-2) 態度 (DP4-3) 悲度 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す ればよいか考えることができる。	学生が達成 行動目標	えすべき	・主体的学習を支える動機づけ・集団づくり・評価の在り方について、発達の特徴と関連付けて理解している。 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解している。 ・保育実践において、実態に応じた子ども一人一人の心身の発達や学びを把握することの意義について理解する。 ・子どもの経験や学習過程において、子どもを理解する上での基本的な考え方を理解する。 ・子どもを理解するための具体的な方法を理解する。								
評価と評価割合					達成度	評価					
総合評価割合 0 0 50 0 30 20 100 知識・理解 (DP1-1) 知識・理解 (DP1-2) 25 10 35 知識・理解 (DP1-3) 知識・理解 (DP1-4) 思考・判断 (DP2-1) 25 30 10 65 思考・判断 (DP2-2)	評価と評価 評価方法	割合/		試験	小テスト	レポート	頭、プレ ゼンテ ーショ	外の提	その他	合計	備考
知識・理解 (DP1-2) 25 10 35 知識・理解 (DP1-3)	総合評価割合			0	0	50		30	20	100	
知識・理解 (DP1-3) 知識・理解 (DP1-4) 思考・判断 (DP2-1) 思考・判断 (DP2-2) 関心・意欲 (DP3-1) 関心・意欲 (DP3-2) 態度 (DP4-1) 態度 (DP4-2) 態度 (DP4-3) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 理想的レベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの課題や特性に応じた援助や関わりについて説 明することができる。	知識•理解 (DP1-1)										
知識・理解 (DP1-4) 思考・判断 (DP2-1) 思考・判断 (DP2-2) 関心・意欲 (DP3-1) 関心・意欲 (DP3-2) 態度 (DP4-1) 態度 (DP4-3) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 理想的レベル 理想的レベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動することができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助すればよいか考えることができる。	知識·理解 (DP1-2)					25			10	35	
思考・判断 (DP2-1) 25 30 10 65 思考・判断 (DP2-2)											
関心・意欲 (DP3-2) 態度(DP4-1) 態度(DP4-2) 態度 (DP4-3) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 標準的なレベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す ればよいか考えることができる。	思考·判断 (DP2-1) 思考·判断 (DP2-2)				25		30	10	65		
態度(DP4-2) 態度 (DP4-3) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助すればよいか考えることができる。	関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-3) 技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 平どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動することができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助すればよいか考えることができる。											
技能・表現 (DP5-1) 技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助すればよいか考えることができる。											
技能・表現 (DP5-2) 技能・表現 (DP5-3) 具体的な達成の目安 理想的レベル 不どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す ればよいか考えることができる。											
具体的な達成の目安 標準的なレベル 標準的なレベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する 個々の子どもの課題や特性に応じた援助や関わりについて説 ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す 明することができる。	技能·表現 (DP5-2)										
理想的レベル 標準的なレベル 子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する 個々の子どもの課題や特性に応じた援助や関わりについて説 ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す 明することができる。 ればよいか考えることができる。	技能·表現	(DP5-3)									
子どもの意欲を引き出すための働きかけについて考え、行動する 個々の子どもの課題や特性に応じた援助や関わりについて説 ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す 明することができる。 ればよいか考えることができる。				-	具体的な達	成の目安			•		
ことができる。個々の子どもの特性を踏まえて、どのように援助す 明することができる。 ればよいか考えることができる。											
	ことができる										
					授業詞	上 計画					

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習·復習)	予習·復 習時間 (分)
1	オリエンテーション 主体的な学びを支えるための保育者のあり方につい て理解する。	講義遠隔授業	授業の内容について振り返り を行う。	15
2	保育実践における評価の意義及び保育現場における 評価の在り方について理解する。	講義 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。	20
3	子ども理解の方法について理解する。	講義 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理解を深める。	20
4	生活及び遊びの中での学びを促すための保育者の援助について理解する。	講義 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理解を深める。	20
5	子どもの健やかな成長・発達を支える環境としての保 育者の役割について理解する。	講義 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理解を深める。	20
6	子どもの主体性を育む保育-動機づけのあり方につい て理解する。	講義 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。	20
7	学びを促すための保育者の援助 学ぶ意欲と原因帰属についての原理を学び、保育者 の援助の必要性について理解する。	講義及びグループ ワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。	20
8	学びを促すための保育者の援助2 条件づけの学習理論と保育者の援助について理解する。	講義及びグループ ワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。	20
9	生活及び遊びを促す環境 子どもの意欲を引き出す環境について理解する。	講義及びグループ ワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。	
10	子どもの協同性を育む保育:自己主張と自己統制、個と集団の関係性 遊びの中で育まれる仲間関係について理解する。		授業内容をノートにまとめ、理解を深める。	20
11	多様な子どもの援助についての事例考察を検討する。 心に寄り添う絵本(心のケアと絵本の可能性)	講義及びグループ ワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理解を深める。	30
12	遊びを豊かにする保育者の援助① さまざまな保育場面における事例について考察を行う。	講義及びグループ ワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。 実習の振り返りを行っておく。	30
13	遊びを豊かにする保育者の援助② さまざまな事例検討を通して、子ども理解の必要性と 保育者の援助について理解を深める。	講義及びグループワーク 遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。 実習の振り返りを行っておく。	30
14	遊びを豊かに展開するための保育者の援助のあり方 について理解する。 まとめと振り返りを行う。	講義及び振り返り遠隔授業	授業内容をノートにまとめ、理 解を深める。 授業内容について振り返りを 行っておく。	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				

21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
「保育の心理学」や他の授業で学んだ知識を振り返るとともに、自体験をもとに子どもの発達の様子を確認しておいてください。 特に使用しない。授業中にレジュメやスライド資料等を配布する。 特に使用しない。授業中にレジュメやスライド資料等を配布する。 参考図書・教材/データベース・雑誌 等の紹介 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育子どもの心の育ちをエピソードで描く(鯨岡峻、ミネルヴァ書房)乳児期の発達と生活・あそび(長瀬美子、ちいさいなかま社)幼児期の発達と生活・あそび(長瀬美子、ちいさいなかま社) ごっこ遊び(河崎道夫、ひとなる書房) 「遊びの保育」の必須アイテム(加用文男、ひとなる書房)			おいてください。 資料等を配布する。 携型認定こども園教育 (、ミネルヴァ書房) いさいなかま社) いさいなかま社)		習」での			
この科目は様々な授業や実習で学んだこと全てが関連します。それを踏まえて、乳幼児期の保育に展開されるのが望ましいか意識しながら授業に臨んでください。また、グループワークと発表を呼がら授業を進めていきますので、積極的な参加を期待しています。 オス・受講生への メッセージ			また、グループワークと発表を取	-				
達成度評価に関す るコメント		レポート及び提出課題の作成については、授業の中で指示します。 また、その他の評価では、授業時の態度、積極的なグループワークへの参加・発言などについて評価します。						